

LINE@ノウハウ

# LINE@の全体像



# 教育とは？

見込み客を成長させてあげること

あくまでお客様との  
関係性を築き上げること

洗脳をして  
無理やり商品売るためのものではない

# 4段階の意識レベル

お悩み客

今まだ客

今すぐ客

そのうち客

# 商品が売れる 3つのポイント

- あなたのことを信用している
- あなたの商品のことを信用している
- 今やるべき理由がわかっている

# 自分自身を 信用をしてもらうために

- 権威性が大切
- あなたの話を聞く（信用する）理由が欲しい
- 自分の実績を書き出す
  - ・ お客からの価値がある情報の提供
  - ・ 時間（勉強、研究）
  - ・ 人数（指導数、施術数）
  - ・ 推薦の声

# 商品を 信用をしてもらうために

- あなたの商品のベネフィット書き出す
- その商品、ノウハウ、サービス等を受けることによってどのような変化が生まれるのか？

例：

- ・たった3ヶ月で-5kg痩せれる
- ・ニキビが改善される
- ・周りに認めてもらえるなど

根本的悩みまで書き出す

# なぜ今必要なのかを 理解してもらうために

●自分自身のことだと現実味がわからない

・データーを見せる

キーワード + データー 等で画像検索する

・そのサービスを受けて人生が変わった人たちを見せる

⇒自分自身

⇒生徒実績

⇒他社実績



# モデリング先を見つけよう

- facebookで検索する
- 個人ページの友達から深掘りする
- 書籍の著者を、GoogleやSNSで逆引きする

実際に登録し、どのような配信をしているのかを分析する

## ●分析基準

- 使っているキーワード
- 文章の構成（どんな言い回しをしているのか？）
- 配信内容

# タイムライン戦略

- LINEユーザーの5割が見ている
- 投稿の目的を考える（ブログ？拡散？）
- 画像が大切。写真にタイトルを入れる
- 改行をする
- URL取得の仕方

# 配信の気をつける点

- 話し口調
- 配信頻度
- 配信時間
- 配信の文字数
- 小学3年生でもわかる言葉を使う
- 漢字を多く使いすぎない
- 行間を開けて配信する
- 写真も一緒に送る

# ためになる情報とは？

## ●お客の悩みを解決する配信

- ・お客の悩みを書き出す

(教えてgoo、Yahoo!知恵袋)

## ●新しい気づき

- ・最新情報の提供
- ・逆説の話

(インスタ映えしない⇒インスタは映えするのが常識)

(運動をしないダイエット)

(薬は悪)

(化粧水は肌を悪くする)

(歯磨きはしないほうがいい)

# 危機感の増幅

●このままでは危ないなど

・このままの状況を放置してしまうとどうなってしまうのか？

起こりえる最悪の結果を書き出す

# 価値観の共有

## ●私はこう思う

- ・人は自分の意見を自信を持って言われるとそれに従いたくなる
- ・当たり前前のことを、自分の意見を添えて声を大にして伝える

# 実績者の声

- ・ビフォーアフターを見せることで  
自分が得られる未来を想像しやすい
- ・あなたただからではなく、自分でもできると  
思ってもらおう

配信で最も重要なこと

とは

企画を考えること



## ●何を目的として発信をするのかを決める

- youtubeを見させたいのか？
- ライブを見させたいのか？
- スタンプをもらいたいのか？
- コメントをさせたいのか？
- 文章を読ませたいのか？

①LINE@の友達に何をさせたいのかを決める

(実績者の動画を見てもらって、興味持ってもらい)

(ライブ配信を見てもらって、無料相談をしたい?)

など



②上記に関してお客にどのような行動を促したいのか?

(URLをクリックして動画を見て欲しい)

(興味づけをしたいから、スタンプをもらいたいのか?)

### ③文章を作る

- ・話し口調
- ・文字数は最大800文字、500文字以内がベスト



### ④お客の立場になって配信を客観的に見てみる

このメッセージでお客はなんて思うのか？を書き出す

# LINE@を使った売れる流れ

\* 企画を考える

① LINE@で興味づけ



② 次の日に盛り上がりの感謝、ライブ告知



③ ライブ（zoomセミナー）内容、詳細の予告



④ ライブ当日（zoomセミナー）

⇒ ライブ（zoomセミナー）から無料相談



⑤ 無料相談からのクロージング

# LINE@応用編

- リッチメニューを作る

<https://www.linebiz.com/jp/column/technique/20180731-01/>

- リッチメッセージを送る